

# PCR検査センターを一日も早く釧路市に



先日、北海道新聞が釧路市、保健所、釧路市医師会が協議して、釧路市内に1日80件を検査できるPCR検査センターを設置することになったと報じました。

すぐに、市役所の担当課に問い合わせましたが、感染拡大に備えてPCR検査センター設置の必要性は共通認識になったものの、設置主体を含めて、具体的な協議はこれからとのこと。設置までは、もう少し時間がかかりそうです。

これまでも、党議員団として繰り返しセンターの設置を要望してきましたが、さらに働きかけを強めていきます。

PCR検査センター

## 保健所に早期設置を働きかけ

8月4日、管内の共産党議員とともに、釧路保健所と意見交換の場を設け、早期にPCR検査センターを設置するよう要望しました。

二次医療圏ごとにPCR検査センターを1か所ずつ整備する考えであり、釧路管内に1か所を考えていること、設置主体にかかわらず運営費については、国・道が補助し、大きな経済的負担を押し付けないこと、インフルエンザと新型コロナウイルスが同時流行する危険があり、早急な対応が必要なことなどが、保健所から説明されました。

市議団は引き続き13日に、釧路市に対してもPCR検査センターの早期設置を要請する予定です。



## 道内にある主なPCR検査センター

市町村名	設置者(委託元)	開設時間	方式
札幌市 ※札幌市は市内のセンターとは別に、「すすきの」に特化したウォークスルー方式・訪問型を併用する検査センターを7.23に開設しました。	札幌市	毎日5時間に拡大	ドライブスルー方式
函館市	函館市・北海道	平日1時間	ウォークスルー方式
苫小牧市	北海道	平日2時間	ウォークスルー方式
江別市	江別市	週3回2時間	ドライブスルー方式
千歳市	千歳市	週2回2時間	ドライブスルー方式
北見市	北海道	週3回2時間	ドライブスルー方式

北見市は8月中に開設・設置の予定です。

## 市立病院、新型コロナウイルスで最大入院受け入れ20人 E C M O は2台

市立病院の新型コロナウイルスに対応する病床は、重症の方を受け入れる感染病床・結核病床が合計14床と、軽度・無症状の人、感染の疑いのある人を受け入れる精神科病棟の2階を転用した34床です。しかし、個室での対応となるため、実際に入院可能なのは、最大で20名です。幸い、いまは感染が落ち着いているので、病床には余裕があり、感染病床も使わずに済んでいるようです。

しかし、心配もあります。新型コロナウイルスで重篤な状態となると、血液に直接酸素を送り込むECMO(エクモ)と

いう機械が必要になります。市立病院には2台しかありません。

また、感染拡大に備え、市立病院以外の民間病院にも病床の提供を求めています。確保できたかは、非公表になっています。無症状の方を保護・隔離するホテルを活用した宿泊療養施設もまだ、設置できていません。

